問題1-1「プログラミングを⾝につけること」を湯小見、要点を簡潔にまとめ

プログラミングを全然知らない人はPythonから始めることをお勧めです。Pythonは初心者も入門しやすいですが、性能も強力です。昔にはJavaも学ぶ安い言語でしたが、Javaの問題は「いろんな新しい道具をその中であれこれ訳も分からず探し回る方法」を使うのができせん。実際にComponentの役割を知っていないといけません。

そして、ある言語がとって役に立ちすぎるのは生産道具には良いけれど、学習には良くない言語です。RubyOnRails, CakePHP, Djangoなどです。

Javaを変わるにはGOとC言語もあります。GOはPythonで移行するのもやすいし、システムプログラミング言語としてCのかなりの部分をとってかわるかのせいもあります。C言語はUnixの中核言語として高効率、リソースもドカ食いしません。でもC言語は効率の実現が難しいからPythonをお勧めです。

Perlは実用的な意味からActive Web Pageやシステム管理に広く使います。Lispは立派な経験ができます。

上のPython, Java, C, Perl, LISPは全部ハッキングに重要な言語です。でもハッカーとしては一つの言語に依存すればなりません。本当のハッカーはマニュアルの技術を今までの知識と関連付けて新しい言語も習得する必要があるからです。そのためにはいろんな言語を学ぶ必要があります。

まとめをすれば、良いハッカーになるには5言語(C, Python, Java, LISP, Perl)を勉強し、一つの言語に依存しない方法を身に着け、新しい言語を学ぶやすいにすること、コードを読むこととコードをかくことを演習、その分野のトップが書くのを読んで自分自身が何かをもっと書いてみて、もっと読んでみて自分自身がお手本の持つ強力さと簡潔さを持つまでに繰り返すことです。

問題1-2 「他の部分で共感できる部分について、「⾃分が取り組めそうなこと」

**まともに英語ができないならば、身につけること。**

プログラマとして「英語ができる」のは重要だと思います。その文章でも母語が同じでも技術的な論意をしたとき英語を使うと書いています。その理由は英語は技術用語がほかの言語より豊富だからです。世間の有名な企業（Apple,　Microsoft, Amazon, Googleなど）と問題1に書いた言語も全部英語の文法を使います。英語と関係ないフィンランド人のリーヌズ・トーヴァルズも自分のコメントも英語で書きます。もちろん英語ができるのがハッカーとしての能力だとは保証できません。でもStack Overflowなどのプログラミングコミュニティも英語が必要し、Referenceを読むにも英語が必要し、最高のIT企業も全部アメリカの会社だから最高のハッカーを目指したら英語ができるのが重要だと考えます